

2023年度 通信教育実施計画

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	2 単位
教育目標	①情報通信社会における、特性の理解し、マナーやモラルを身につけ、情報活用能力を養う。 ②扱う情報に対し、適切な表現メディアの選定、その信ぴょう性の判断、個人情報や著作権等への配慮を学ぶ。 ③情報化社会の目まぐるしい変化、可能性と危険性に関し常に理解する姿勢を育てる。				
スクーリング	4 時間	合格時間数	4 時間	教科書名	東京書籍 新編 情報Ⅰ
レポート	6 通	合格通数	6 通	副教材名	なし
メディア学習	6 通	合格通数	6 通	その他教材	プリント16通
評価	5段階評価、観点別評価の実施			単位認定試験	9月・2月

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習
4月	情報とメディア	<ul style="list-style-type: none"> 情報の特性と情報化社会 メディアの特性とメディアリテラシー 著作権と個人情報の管理 	前期2回	No.1	NO.1
5月	情報化社会と生活	<ul style="list-style-type: none"> IoTに代表されるネットワーク通信網 ネット社会と生活の変化 		No.2	NO.2
6月	コミュニケーション手段	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションの特徴 個人発信と広がるフェイクニュース 		No.3	NO.3
7月	デジタル化	<ul style="list-style-type: none"> アナログとデジタル デジタル表現の仕組み 音声、画像、動画の表現 			
8月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
9月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
10月	コンピュータ活用	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータの基本構成 ソフトウェアの仕組み アルゴリズム 	後期2回	NO.4	NO.4
11月	データ活用	<ul style="list-style-type: none"> インターネットの仕組み 情報セキュリティー データの活用 		NO.5	NO.5
12月	最新情報	<ul style="list-style-type: none"> ビックデータ解析とデータの解析 生成AIと振動学習 生成AIがもたらす深刻問題の可能性 		NO.6	NO.6
1月	復習	後期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
2月	復習	後期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			